

# 「F.S. shake」社長 遠藤 勇太

「F.S. shake」は、水炊き、焼きとり、とり餃子(ギョーザ)などを中心としたとり料理専門の居酒屋「とりいちず」を東京、神奈川、埼玉、千葉に49店舗展開している。「とり皮を油で揚げ、甘辛タレを付けたとり皮串も人気商品です」と話す遠藤勇太社長は、島根県出身の37歳。29歳で同

社を設立した。趣味と健康法を兼ねて、32歳から続けているのが、週4回ジムで行う筋トレ。カラオケは「一人カラオケ」。「X JAPAN」といみょんの曲を楽しむ。野球は巨人ファン。

「島根時代から付き合ってい  
て、私が東京の服部栄養専門  
学校に入った時、一緒に上京。  
結婚するまでは別々に生活し  
ていました。創業時は妻も役  
員として協力してくれました。  
が、今は主婦として子育て。  
たまに会社の用事を手伝つて  
くれます」

会社 水炊き、とり皮串、焼  
きとりなどを低価格で提  
供している「とりいちず」。日本  
マーケティングリサーチ機構のブ  
ランドイメージ調査(2020年3月  
期)で、「コストパフォーマンス  
が高い居酒屋」「鶏皮が旨い居酒  
屋」「宴会幹事が選ぶ、満足度の  
高い居酒屋」の3つでナンバーワン  
となった。最近は、新店舗に導  
入しているとり餃子が好評とか。  
「コロナ禍で足踏みしましたが、  
10月以降、特にベッドタウンの店  
舗でイートインが回復。これにコ  
ロナ禍で増えたデリバリーも上乗  
せとなり、これらの店舗では、前  
年比110~130%となっています。  
目標は取りあえず100店舗にすること。  
5年後をメドに上場したい  
ですね」(本人)

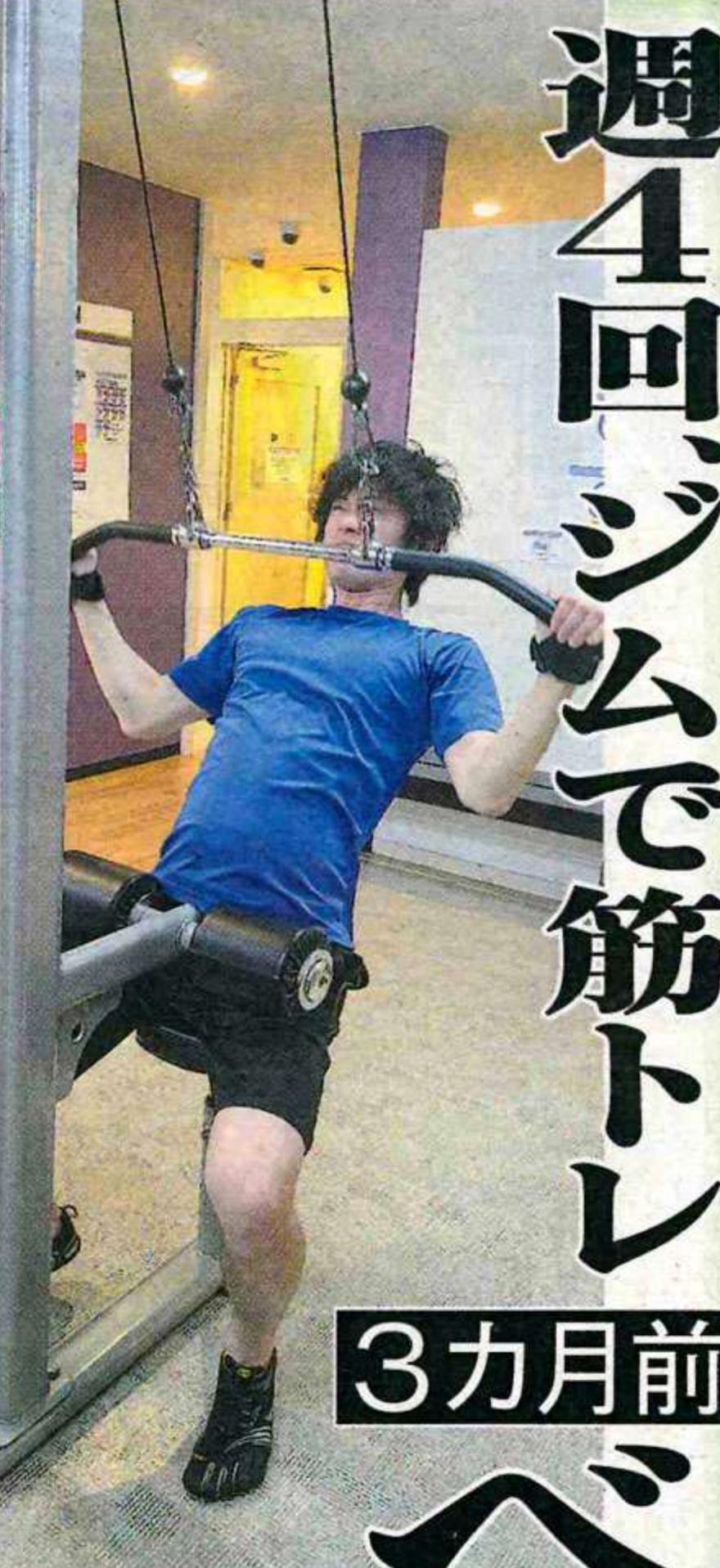


新曲は自宅の風呂場で練習  
一人カラオケを楽しむ。  
新曲は自宅の風呂場で練習  
歌う。  
「新曲は自宅の風呂場で練習  
しています。『X JAPAN』といみょんの曲が多い  
ですね」



子どもは3人。週1回、家族で外食  
家族 子どもは男の子が3人(8歳、  
6歳、4歳)。豊島区のマンション  
で5人暮らし。  
「家族サービスは特に意識していません。  
月1回くらい息子を保育園に送っていく程度です。妻には旅行等自由にしてもらっています。また、家族で週1回、外食してますが、主に私が気になる店に行ってています」

水炊き、とり皮串、とり餃子が人気の、とり料理専門の居酒屋「とりいちず」を首都圏に49店舗



# 週4回、ジムで筋トレ ベンチプレス100キロをクリア

3ヶ月前

「32歳から続けています。57キロだった体重は筋肉が付いてなくなり3、4回作り替えました。今は77キロ。スースはサイズが合わなくなり3、4回作り替えました。」

ロテインなどサプリメントも5~6種類飲んでいます

胸の日、背中の日、肩の日、足の日、鍛える筋肉別にトレーニングしている。

「家でハイボールを一杯飲む程度です」

たばこ

弱い。

酒

——28歳の頃やめた。

「好きで1日2箱吸っていました。健康のためにやめようとした。健康のためにやめようとした。」

たばこ

弱い。

酒

——弱い。

酒